

経営比較分析表（令和2年度決算）

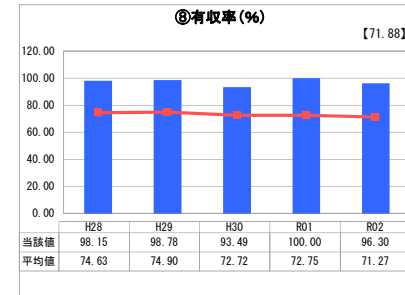
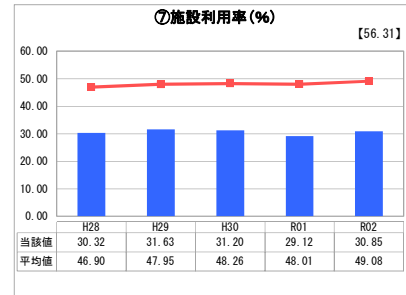
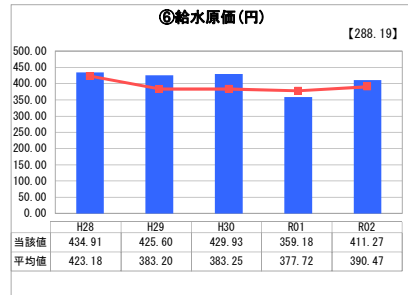
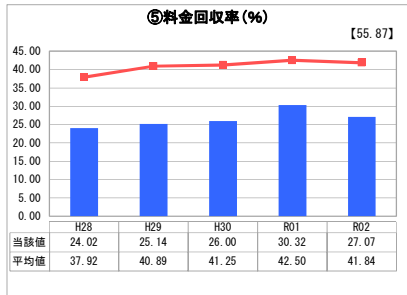
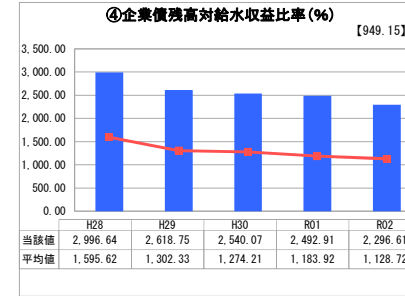
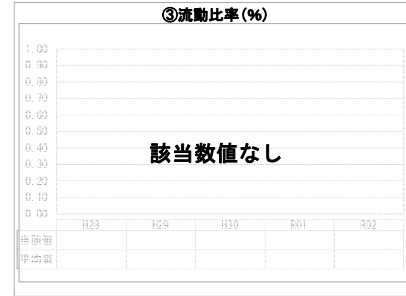
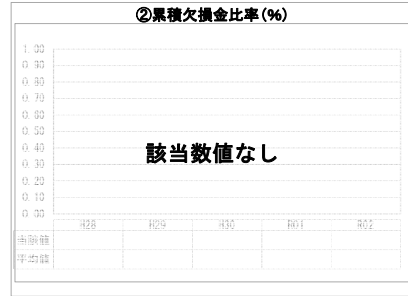
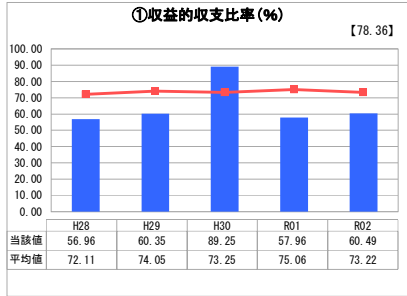
岡山県 新庄村

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	水道事業	簡易水道事業	D4	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	該当数値なし	95.90	1,910	

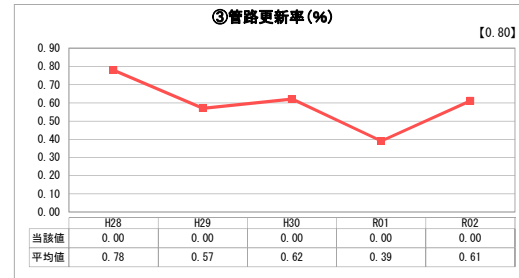
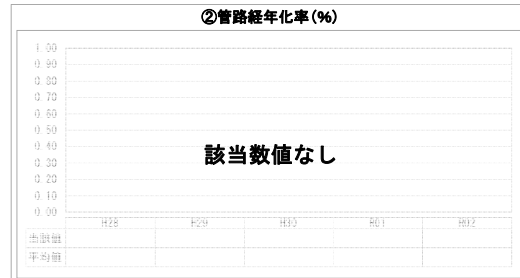
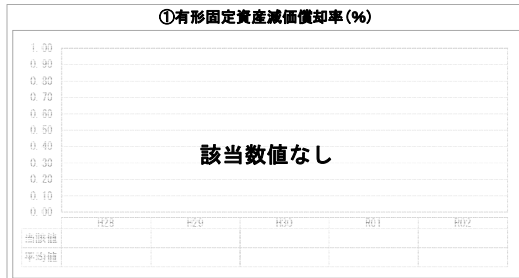
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
912	67.11	13.59
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
842	27.02	31.16

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

給水原価は類似団体並となっているが、前年と比べ増加している。これは、給水に係る総費用が増加しているためである。料金回収率は類似団体を下回っており、経営の効率性は悪いと言える。また、施設利用率は、人口減少に伴い、配水量が減少していることから下がっていると考えられる。

新庄村簡易水道事業は、給水収益では賄えていない状況となっている。企業債の償還等もあり、一般会計からの繰入はやむを得ない状況であるが、今後も料金収納率の向上、料金改定の検討、経営の効率化を図る。

2. 老朽化の状況について

老朽化した管路が増えてきているため、計画的な更新をしていかなければならない。

全体総括

新庄村簡易水道事業の経営について、料金収納率の向上、料金改定の検討、経営の効率化を図り一般会計の健全化を進めていく。また、老朽化対策については、経営バランスを考慮し、更新を進めていく。